浦和区ビジョン

(1)景観特性と景観づくりの課題

◆景観特性

浦和区内にはJR京浜東北線の浦和駅、北浦和駅、与野駅の3駅が位置し、JR京浜東北線を境に、西側はにぎわいのあるオフィス街、東側は落ち着いた雰囲気の住宅街といった市街地景観が形成されています。

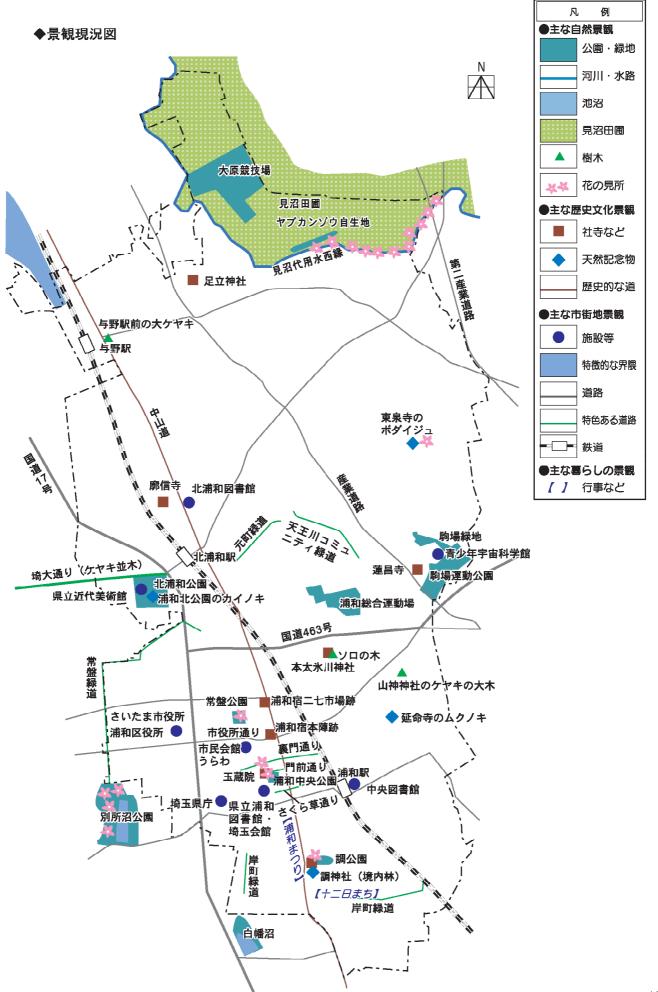
このうち浦和駅周辺で商業・業務機能が集積しているほか、国、県、市の公共施設、金融機関などの公益施設が立地しています。また、北浦和駅周辺や与野駅周辺では、商店街が形成されています。

中山道周辺には、古くからの社寺などが点在し、歴史を伝える貴重な景観資源が残されています。また、美術館や図書館、科学館、スポーツ施設など、文化・教育施設も多く、文教のまちのイメージが定着しています。

区の北部には、見沼田圃及びその周辺の斜面林などのまとまったみどりが残され、市街地にうる おいを与えています。



県庁周辺



◆景観づくりの課題

①浦和駅周辺の景観

浦和駅周辺は、商業・業務施設が集積し、活気のある表情を見せていますが、周辺と調和しない形態意匠による建築物や屋外広告物、放置自転車などによって、雑然とした印象を与えています。また、街路樹や樹木の維持管理が適切でないところも見られます。

本市の都心にふさわしい、駅周辺の景観づくりが必要です。

②北浦和駅や与野駅周辺の景観

北浦和駅や与野駅周辺では、周辺と調和しない形態意匠の建築物や屋外広告物、放置自転車などにより、雑然とした印象を与えています。地域の玄関口にふさわしい景観づくりが必要です。

③住宅地の景観

近年では、戸建住宅が主体であった地域にも中高層の集合住宅が建設され、屋敷林などの敷地内のみどりが減少するなど、住宅地の景観に変化が見られます。また、道路が狭く、電線類が雑然とした印象を与える地域も見られます。

④調神社などの中山道周辺の歴史文化資源の景観

区を縦断する中山道周辺には、調神社をはじめとする趣のある街並みや伝統的な祭りなどが 残っています。こうした歴史や文化を伝える景観資源を周辺の景観づくりに生かしていくことが必 要です。

⑤見沼田圃と見沼代用水の景観

見沼田圃一帯の豊かなみどりと広がりある景観は、多くの市民に親しまれていますが、周辺の 開発により、斜面林などのみどりが失われる傾向にあります。

⑥国道 17 号などの幹線道路沿道の景観

区の景観づくりの骨格となる幹線道路の沿道には、多くの商業・業務施設が立地していますが、 周辺に調和しない形態意匠の建築物や屋外広告物により、雑然とした印象を与えています。

(2)景観づくりのテーマ

品格ある浦和の街並み、暮らしと文教の景観づくり

浦和区は、官公庁や文化・教育施設が多く、文教のイメージを景観づくりに生かしていくとともに、に ぎわいと品格ある街並みと、落ち着きあるみどり豊かな暮らしの場の景観づくりを進めていきます。



地区計画により良好な街並みが形成されている住宅地(皇山町)

(3)景観づくりの方針

①浦和駅周辺の品格ある景観づくり

- ・ 浦和駅周辺の市街地再開発事業や鉄道高架化事業に併せて、都心としてふさわしいシンボル 的な景観づくりに努めます。
- ・ 駅周辺では、街路樹の整備や屋上緑化などにより、みどり豊かな景観づくりを図ります。
- ・駅周辺では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、品格ある景観づくりに努めます。
- ・ 駅周辺の違反屋外広告物の撤去や放置自転車対策を行い、都心としてふさわしい景観づくりに 努めます。

②北浦和駅、与野駅周辺の地域の玄関口にふさわしい景観づくり

- ・ 北浦和駅や与野駅周辺では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、地域の玄関口にふさ わしい景観づくりに努めます。
- ・ 駅周辺の違反屋外広告物の撤去や放置自転車対策を行い、ゆとりのある街並みとなるよう努めます。

③落ち着きのあるみどり豊かな住宅地の景観づくり

- ・住宅地では、建築物の形態意匠に配慮し、地域の街並みに合わせた景観づくりに努めます。
- ・ 屋敷林などの保全に努めるとともに、生垣化などにより、さらなる敷地内の緑化を推進します。
- 気持ちよく歩くことのできる歩行者空間の確保に努めます。
- ・ 地域住民の協力と参加を図り、周辺と調和する建築物などの高さのあり方を検討します。

④中山道周辺や地域に残る歴史や文化を生かす景観づくり

- ・ 裏門通りや門前通りなどを含めた中山道周辺の 景観を維持するため、建築物の形態意匠に配 慮し、歴史的な街並み景観を守り育てます。
- ・ 地域に残る歴史文化資源を掘り起こし、保全を 図るとともに景観づくりに生かします。
- ・ 青少年宇宙科学館や県立近代美術館一帯など の調和の取れた景観を保全し、これらを拠点とし た景観づくりを推進します。
- ・ 回遊ルートや歴史や文化を伝える案内板の設置を検討し、地域の歴史文化資源を景観づくりに生かします。



整備された玉蔵院周辺の道路

⑤見沼田圃の水とみどりを守り、生かす景観づくり

- ・見沼田圃と周辺斜面林の一体的な景観の保全に努めます。
- ・見沼田圃の景観を守るため、市民との協働による仕組みの創設を検討します。

⑥国道 17 号などの幹線道路沿道の景観づくり

- 国道17号などの幹線道路沿道では、建築物や屋外広告物の形態意匠に配慮し、周辺に調和するよう努めます。
- ・ 道路から見える樹林地などのみどりの保全に努めるほか、沿道の建築物における敷地内の緑化 を促進します。

